

保護者各位

認定こども園 舞戸保育所
園長 吉田 諭大



尿検査・ぎょう虫卵検査の実施について

今年度も園児の健康管理の一環として、尿検査・ぎょう虫卵検査を実施しますので、検体を提出していただきますようお願いいたします。

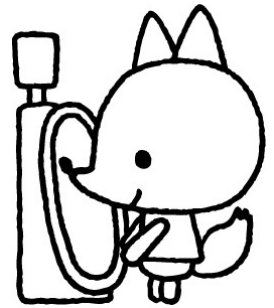
検査機関で**5/31(金)**の午前中に検体の回収にきますので、期日を守って提出してください。

検体の採取方法は次の通りですので、よくお読みください。

● 尿検査 (検体回収日の朝に採取・回収)

検体回収日の朝一番の排尿時に紙コップ(配布)に採った尿を、スポイト(配布)で必要量の印のところまで吸い上げ、ふたをきっちりと締め、袋に入れて持たせてください。

- * 検体回収日の朝の尿でなければ検査に使用できません。
- * 朝、どうしても尿が出ない場合はこども園で採取しますので、十分な水分をとらせ、コップとスポイトを持たせて登園させてください。



◆ ぎょう虫卵検査 (検体回収日の朝までに採取・回収)

2日間続けて、朝起きたらすぐ(排便の前)に実施します。

初日の朝に1日目と書かれたセロファンのカバーを開き、のりのついている部分を肛門にあて、セロファンの上から指先で2・3度強く押しつけ、元通りにカバーをします。翌日の朝には2日目と書かれたカバーを開き同様の動作をし、終わったらセロファンのカバーをはがして捨て、セロファンのお印が合うように貼り合わせます。セロファンを袋に入れて持たせて下さい。

- * 必ず2日間続けて実施してください。
- * 検体回収日より前に採取しても検査に差し支えありません。
- * 検便ではありませんので、お間違えのないようにお願いします。



腎臓の病気

～むくみや尿の異常～

顔や足がむくんでいる、おしっこの量が少ない。これは必要なタンパク質が、尿といっしょに排出されるためにおこる腎臓病で、ネフローゼ症候群の疑いがあり、治療には入院が必要です。気になることがあれば、一度病院に行ってみましょう。

ぎょう虫とは

長さ1cmの白い寄生虫で、夜寝ている間に肛門周辺に卵を産みつけます。感染するとかゆみ、睡眠不足、夜泣き、爪かじり、神経質などの症状が現れます。

ぎょう虫検査で陽性が出た場合は、医師と相談の上、子どもたちだけでなく家族全員で駆虫剤を内服してください。